

保護者等向け

放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	/		よくわかろうと、その評価が難しいです
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	8	/		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	/		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	8	/		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8	/		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	/	4	4	よくわかろうと、その評価が難しいです 感想の配りもあつたので、必要かと思いつく 時に、望んでいきたいと思います
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8	/		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8	/		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	/	/	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	/	2	6	よくわかろうと、その評価が難しいです ご質問活動があるのもよければ、参加の場が 特に望んでいきたいと思います
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	/		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	/		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6	3		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	9			
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	/		

①	子どもは通所を楽しみにしているか	8	/	いつも楽しそうにしている。ありがたいです。
②	事業所の支援に満足しているか	8	/	
満足度				

- i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。
- ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者等向け 児童発達支援評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見
①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	/				
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	/				
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	/				
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	/				
⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ⁱⁱ が作成されているか	/				
	⑥ 児童発達支援計画 ⁱⁱⁱ には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」 ^{iv} 、「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	/				
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	/				
	⑧ 活動プログラム ⁱⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	/			/	利用回数が増えるため
⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか				/	
	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	/				
⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	/				
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング ^{iv} 等）が行われているか			/		
⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	/				
⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか				/	

	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	/			
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	/			
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	/			
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	/			
	⑲	個人情報情報の取扱いに十分注意されているか	/			
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	/			
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	/			
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	/			
	㉓	事業所の支援に満足しているか	/			

(注釈)

- i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
- ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....

(保護者等の皆様へ)

- この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	② 職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		バリアフリー化はしているが、動線の確保や動線の長工を調整している。
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	スタッフ全員でのワークショップ評価カードを作成し、この中で今後計画し、やり、つく
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	会社全体として検討し、必要のある
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		全体での評価として、この中で偏りがある
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	重点的に使っている
適切な支援の提供	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		月に1つのプログラムのみなので、日々のプログラムも考えられている
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	平日、休日などに分けて支援計画を立案しているが、今後変更していきたい
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	重点的に細かな活動計画を作成している
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		毎朝、前日の振り返りと、その日の打合せを行っている
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			

③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		
③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		
③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		地域の防災活動に参加した。
③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		緊急時マニュアル等の策定した。事業所内及び保護者に周知していき、今後整備していく予定。
③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		
④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		
④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		疾患上、手口口への入浴、唾液汚染の心配、児童には、ポイント使用の事がある
④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか	○		
④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		
非常時等の対応				